

平成23年度大分県教育奨励賞 受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	表彰対象の取組とその概要
1	中津市	(中津市立三光中学校) 久恒 浩一	○柔道指導 地域の三光柔道クラブ・中津少年柔道クラブで小・中学生を指導し、児童生徒の体力向上と青少年健全育成に貢献するとともに、中津警察署からの依頼で、7年間暴力絶滅協議会会員として、暴力絶滅のために貢献している。また、三光中学校柔道部監督として平成21年度から2年連続、男子柔道部団体が県総体優勝に導くとともに、平成22年度は個人でも優勝者を出すなどの手腕を発揮した。
2	中津市	(中津市立城井小学校) 「そらいろのたね」	○読み聞かせ活動 「そらいろのたね」は、平成4年3月に発足して以来、読み聞かせを通して、子どもたちに本の楽しさや魅力を伝えている。また、読書への誘いや習慣づけの契機となることを目的として、20年近く活動することにより、子どもたちに本を読む習慣が付き、人の話を聞く力や自分の気持ちを表現する力の向上に貢献している。
3-a	中津市	(中津市立深水小学校) 「深水のよい子を育てる会」 諫山 定次	○学習サポーター活動 深水小学校の学習サポーターとして、地域に伝わる盆踊りの指導や中国語の指導、体験学習用に学校が借用した田の水の管理等に携わっている。
3-b	中津市	(中津市立深水小学校) 「深水のよい子を育てる会」 植山 高志	また、東日本大震災支援のために、児童のベルマークの収集などにも協力している。
4	豊後高田市	(豊後高田市) 安部 尚雄	○学びの21世紀塾支援 豊後高田市の主要事業である「学びの21世紀塾」の実行委員長に平成14年度から就任している。また、自らパソコン技能を活かしパソコン講座の講師もしており、地域の子どもたちの学びに大きく貢献している。
5	豊後高田市	(豊後高田市) 藤原 駿治	○学びの21世紀塾支援 豊後高田市の主要事業である「学びの21世紀塾」の講師として発足以来10年間携わり、子どもの学力向上のために尽力している。 また、学校支援地域本部事業においても、平成20年の事業開始当初より地域コーディネーターとして、学校と地域の橋渡しの役割を果たすなど、学校支援活動に貢献している。
6	豊後高田市	豊後高田市立三重小学校 児童会	○一輪車乗り習得活動 三重小学校児童会では20年以上継続して、児童全員が一輪車に乗れるよう取組を進めており、小規模校の特性を活かして、うまく乗れない児童への対応を工夫している。本年度も昼休みを利用して、上級生が下級生に教える形で練習を実施し、5月22日春季運動会では、17名全員で披露することができるなど、体力の向上と絆の強化に寄与している。
7	豊後高田市	豊後高田市立真玉中学校 井馬 秀一	○体力向上推進 昭和62年度から旧豊後高田市及び旧西国東郡の中体連理事長を6年連続で務め、都市内の中学生のスポーツの向上に寄与した。特に郡市の事務局として大会(県予選)の運営に深く関わり、また県体では本校のみならず各学校の生徒や教職員の支えになった。 平成24年度からの新教育課程の中で、武道の必修化に先駆けて、21年度から剣道を授業に取り入れるよう単元指導計画の工夫・改善に貢献した。
8	豊後高田市	豊後高田市立草地小学校 古庄 淳子	○学習支援活動 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を立ち上げ、チャレンジコミュニティ、安全コミュニティ、学びコミュニティ、環境コミュニティの4つを設置し、総勢60名を超える学習サポーターの中心になって学習面や環境・安全面での支援等に貢献している。 学習サポーターや地域住民との連絡調整から活動の充実など細部に至るマネジメントを行い、校区全体が草地小学校の応援隊になっている現状の基礎を築くことに寄与した。
9	豊後高田市	豊後高田市立田染中学校	○障害者との交流活動 地域にある障害者施設との交流を始めたことがきっかけで、21年前から入所者と一緒にソフトボールをしたり、校内文化祭に招待するなど交流活動を行っている。施設が移転した後も、年2回の花植え交流や中学校の農園でとれた野菜の寄贈といった交流が続くなど、地域社会に貢献している。
10	豊後高田市	豊後高田市立田染中学校 「あけぼの文化クラブ」	○文化財愛護活動 「あけぼの文化クラブ」は、昭和45年6月の結成以来、富貴寺大堂等地域に残る貴重な文化財の愛護活動を行っている。 田染中学校では、この活動に生徒全員が参加しており、平成22年度は、重要文化的景観の「田染荘」で行われた御田植祭や収穫祭の参加、周辺にある国指定文化財「富貴寺大堂」、「真木大堂」、「熊野磨崖仏」の清掃など、当該クラブがその中心的役割を担い、文化財の美化活動に貢献している。
11	豊後高田市	豊後高田市立都甲中学校 生徒会	○菊づくりを通じた交流活動 都甲中学校生徒会は菊花の観賞を通じ、地域との交流や子どもたちとお年寄りとの交流を目的として「ふれあい観菊会」を開催し、25年間取り組んでいる。今年も生徒30名で120鉢の菊を育て、11月には老人クラブ・自治会長・民生委員等地域の方々、保護者を招いて「ふれあい観菊会」を開催するなど、地域社会に貢献している。
12	豊後高田市	豊後高田市立臼野小学校	○地域イベント支援 平成21年度から、毎年春・秋2回、夕陽百選で有名な真玉海岸の干潟と夕日をバックにしたステージで、トップを切って全校合唱を披露し、地域住民から喜ばれるとともに地域行事の活性化に寄与している。
13	宇佐市	(宇佐市立糸口小学校) 財団法人 渡綱興農積善会 代表 渡邊 輝綱	○図書費寄附活動 昭和54年から平成20年まで毎年10万円、平成21年度から毎年15万円を図書費として、32年の長きにわたり学校に寄附している。 糸口小学校では「綱五郎文庫」として辞書や事典などを購入しており、これらの図書等は、学習中のことばを調べる活動を通して子どもたちの学力向上や、読書活動の充実に貢献している。
14	宇佐市	宇佐市立北馬城小学校PTA「寄り藻の会」(父親部会)	○学校環境整備 6年前から、プールのペンキ塗りやフェンス張り、一輪車コース造り等を行い、特に一輪車コースは、日本一のコース(レインボーコース230メートル)を何日もかけて造り、また寄り藻フェスティバルといった地域のイベントの企画・運営、校区の清掃活動、危険箇所の注意看板の設置するなど、学校の環境整備を中心に貢献している。
15	宇佐市	(宇佐市立北馬城小学校) 平 敬教	○書道・色紙作り及び篆刻作り指導 平成11年から、ボランティアとして北馬城小学校6年生の書道指導(色紙づくり)や篆刻作り指導を行っている。特に6年生の書・色紙・篆刻は、大切な卒業記念として額に入れていく。また、卒業式の際に、保護者や地域の方の前での色紙の披露などにより、児童の書道等の技術の向上に貢献している。

No.	市町村	氏名(団体名)	表彰対象の取組とその概要
16	宇佐市	(宇佐市立宇佐小学校) 井本 裕明	○農業体験指導 宇佐小学校の児童に対し、平成18年度から年間を通して米作りの指導を、21年度からは麦作りの指導を行っており、体験を通して農業の大切さを教えている。 また、農業指導だけでなく、宇佐神宮の年中行事の紹介講話もしており、児童の郷土の歴史・文化学習に貢献している。
17	宇佐市	(宇佐市安心院町) おはなしクラブ「ありんこ」	○読み聞かせ活動 平成13年から10年にわたり安心院・院内地域の5小学校で月に2回、各小学校の全校児童に対し、始業前に読み聞かせ活動を行っている。 また、小学生だけでなく、幼児を対象とした「5か月児のびのびサークル」と銘打った読み聞かせも年3回実施するなど、地域の子どもの読書活動の推進に貢献している。
18	宇佐市	(宇佐市立安心院小学校) 矢野 匡一	○農業体験指導 平成13年から安心院小学校の5年生の畑作・稲作の指導と支援に尽力している。 トラクターでの耕作から稲刈り・脱穀まで毎年6月から10月にわたって米作りの苦労や喜びを体験学習を通して子どもたちに教えており、子どもの豊かな体験学習に貢献している。
19	宇佐市	(宇佐市立佐田小学校) 岩男 正昭	○農業体験指導 農業体験の学習サポーターとして、学校の要請に応じて、平成4年から継続して耕作地の整備や苗・種の提供をするなど、児童への農業活動の指導に貢献している。 主な活動としては、稲作体験(田植え・掛け干し・脱穀)、アライモを利用した自然農法の指導、サツマイモ栽培の圃場整備や苗の提供等もしている。
20	宇佐市	宇佐市立院内北部小学校 PTA父親部	○学校環境整備 PTAの父親が集まり、学校内の遊具のペンキ塗りやグラウンド整備、スクールバス停の補修などを実施し、学校の環境整備に貢献している。 また、総合的な学習の支援として、田植えや稲刈り、炭焼きなども行っている。特に炭焼きは、校庭に炭焼き窯を設置して、10年間継続して炭作りを行っている。
21	宇佐市	(宇佐市立院内北部小学校) 赤松 明張	○剣道指導 22年間にわたり、剣道の指導者として小学生に指導を続けている。 最近の大会では、低学年・高学年それぞれの部で優勝したり、個人では上位を独占するなど成果をあげている。 また、技術面の指導だけでなく、日常生活において大切な礼儀や心構えなどの指導を行い、子どもの健全育成にも寄与している。
22	宇佐市	県立安心院高等学校 河野 正光	○農業体験指導 幼稚園や保育園の園児を招き、野菜の植え付け、草むしり、収穫などを体験させ地域に貢献するとともに、高校生とも交流させ互いの成長の一助とした活動を率先して行っている。 また、長年にわたる農業教育において、花や野菜などの農業実習教材の質は高く、農業の授業の質の向上に多大な貢献をしている。
23	宇佐市	県立安心院高等学校 和太鼓部「和香葉」	○伝統文化の継承 安心院・院内地域に残る和太鼓演奏の後継者・伝承者として伝統を継承し、少子化の中、安心院・院内の地域社会に貢献している。また、地域の方々から多くの指導・助言を得て、地域と学校教育をつなぐ活動として貢献している。 また、安心院・院内地域を始め、県内各地で行われる行事やイベントの参加や、病院や老人ホームへの慰問活動を行い、多くの方々を元気づけ、喜ばれている。
24	宇佐市	宇佐市立宇佐小学校 宇佐文化財愛護少年団	○文化財の環境整備 宇佐文化財愛護少年団は、昭和53年5月の結成以来、歴史ある宇佐神宮の境内を少しでも良くしようと、宇佐文化財を守る会や、御輿かつごう会の方たちと協力し、文化財の保護に貢献している。 また、宇佐神宮の夏越し祭りへの積極的な参加等、地域と密着した文化財の愛護活動を行っている。
25	姫島村	(姫島村) 東 徳嘉	○伝統文化の指導 姫島小唄の踊りや姫島盆踊り等の郷土文化を次世代へ継承する活動を平成5年から続けており、幼、小、中連合体育大会の演目「姫島小唄」の外部講師として指導している。 また、青少年健全育成村民会議の行事「ふるさと教室」の講師として姫島盆踊りを指導しており、伝統文化の継承に寄与している。
26	国東市	(国東市立熊毛小学校) 岐部子供獅子舞保存会	○伝統文化の指導 昭和50年10月以来、岐部神社の大祭に奉納する子供獅子舞を維持保存し、後世に伝統を継承することを目的に、岐部神社の祭典奉納、稀有傾斜の育成、資料の調査保存等を行っている。 獅子舞の練習は、伝統文化の良さを知り、それを守り伝えていくというねらいを持ち、子どもたちは23名の保存会会員の指導を受けて取り組んでいる。
27	国東市	(国東市立来浦小学校) 崎津 俊二	○伝統文化の指導 郷土芸能の保存と後世への継承のため、児童に学ばせたいとの思いで、地域から指導者を募り設立されたものであり、途中指導者の高齢化や児童数の減少で一途途絶えてしまったが、地域の崎津氏が神楽の研修を積まれて地域神楽に心血を注ぎ、子ども神楽として再度誕生させ、子どもたちの指導者となり、伝統文化の継承に寄与している。
28	国東市	(国東市立豊崎小学校) 丹田 一彦	○伝統文化の指導 戦時中に途絶えた「きくなが音頭」を平成13年に豊崎小学校で復活させることになり、この踊りをよく知っている地域在住の丹田夫妻が、踊りはもとより歌についても熱心に指導し、10月の秋季大運動会で地区民に披露など、伝統芸能の継承に寄与している。 今では、運動会や地区の文化祭で披露するとともに、地域のイベントに参加したり、老人ホームの慰問をするまでに至っている。
29	国東市	(国東市立旭日小学校) 旭日小学校歴代PTA会長・副会長・校長の会(鬼塚会)	○学校環境整備 平成9年に設立されから旭日小学校の環境美化活動及び教育活動支援を行っている。 環境美化活動では、年1回校内の松の剪定作業を中心に実施し、また会員自らが児童の体験活動の講師となって、野菜の栽培や米作りの支援を行うほか、地域連携のアドバイザー役を務めるなど、学校教育に貢献している。

No.	市町村	氏名(団体名)	表彰対象の取組とその概要
30	国東市	(国東市立武蔵西小学校) 「武蔵松の剪定ボランティア」	○学校環境整備 「武蔵松の剪定ボランティア」は、約20年前から代表の都留氏が中心となって、武蔵西小学校の玄関前にある松の剪定を続け、学校環境美化に大きく貢献した。
31	国東市	(国東市立安岐小学校) 読み聞かせグループ「お話の広場」	○読み聞かせ活動 「お話の広場」は、平成11年度から学校での活動を始め、今年で13年目となる国東市で最も歴史ある読み聞かせグループである。 会員は13名で、メンバーの多くは保護者であるが、地域の有志も参加しており、子どもたちの読書に対する関心を高めたい、読書好きの子どもを育てたいという意欲を持って取り組んでいる。 今年度は、主に毎週火曜日の朝読書時間に1、2年生を対象とした読み聞かせを行い、子どもの読書活動の推進に貢献している。
32	国東市	(国東市) 国東市協育ネットワーク コーディネーター 宣島 かよ	○放課後子どもプランのコーディネート活動 平成15年からくにさき子どもネットワーク協議会コーディネーターとして、以後地域教育力再生プランを経て19年度から放課後子どもプランのコーディネーターとして、毎週子ども教室の講師選定・打合せ・材料準備・当日のお世話等、地域の子どもの体験学習に関わっている。 また、くにさきボランティアセンターのコーディネーターとしても活動し、連携先の国東高校JRCクラブ、国東中学校を中心に青少年健全育成に寄与している。
33	杵築市	(杵築市立石小学校) 立石楽指導者 崎野 吉明 岳尾 勝行 伊藤 利勝	○伝統文化の指導 立石小学校の4、5、6年生が、総合的な学習の時間に船地区に伝わる県指定無形民俗文化財の立石楽に取り組んでいる。 その立石楽の指導には3名の方が携わり、本年度で8年目になる。月に2回、夏休み期間も含め練習会を開催し、毎年運動会と立石天満社の大祭において、地域の方々に披露している。 特にリーダーの崎野氏は80歳を超える年齢にもかかわらず熱心に指導しており、伝統文化の継承・指導に寄与している。
34	杵築市	杵築市立立石小学校 「立石楽クラブ」	○伝統文化の継承 立石小学校の4、5、6年生が、総合的な学習の時間に船地区に伝わる県指定無形民俗文化財の立石楽に取り組んでいる。 本年度で8年目になる。月に2回、夏休み期間も含め練習会を開催し、毎年運動会と立石天満社の大祭において、保護者や地域の方々に披露するなど、伝統文化の継承に寄与している。
35	日出町	(日出町立藤原小学校) 藤原南部老人クラブ	○見守り活動 会長の湯浅氏を中心に、老人クラブのメンバーが毎日子どもたちの登下校の見守り活動を実施しており、子どもの安全確保に貢献している。 また、昔の遊び体験等子どもたちとのふれあい活動や福祉活動を実施している。
36	別府市	別府市立青山小学校保護者・OBボランティアサークル「おはなしの会」	○読み聞かせ活動 「お話の会」は、平成12年度に発足し、今年で12年目を迎えるが、会員数は25名で、毎月第3金曜日に、青山小学校の全学級で読み聞かせを行っている。 また、卒園式や入学式の時にも、幼稚園児や1年生に読み聞かせを行い、お祝いをしている。加えて保護者を対象に読み聞かせの講習会を行うなど、子どもの読書活動の推進に寄与している。
37	別府市	(別府市立南立石小学校) 石坂 智恵	○読み聞かせ活動 平成13年から南立石小学校や西小学校の読み聞かせに参加しており、また県立図書館主催の公開講座として行われた「ストーリーテリング講座」に影響を受け、平成16年には南立石小学校の全クラスの国語の授業時間等において、ストーリーテリングを取り入れた「おはなし会」を実現させるなど、子どもの読書活動の推進に貢献している。
38	別府市	県立別府青山高等学校 「つなごーる・つなごーい」、「カオスキャメル」	○携帯電話安全・安心活用啓発 生徒会と連携しながら、学校独自のケータイマナー4か条の周知を図ったり、相手の立場に立った携帯電話の活用、着信音の効果的な利用等を紹介するなど啓発を行い、携帯電話の安全・安心な活用の推進に貢献している。 また、この取組の中で行った携帯電話活用の実態調査の結果は、大分県警察本部生活環境課サイバー犯罪対策室が実施する講習等の資料にも活用されるなど、防犯対策に貢献している。
39	別府市	県立別府青山高等学校書道部	○地域イベント支援 書道部の練習を通して書道に励み、各種大会等で上位入賞した成果を活かして、地域のイベントへ参加し、BGM等に合わせて書道パフォーマンスを披露し、地域文化の振興と地域の活性化に貢献している。
40	大分市	(大分上野丘高校) 新名 りつ子	○茶道指導 平成元年から上野丘高校茶道部を指導しており、文化祭でのお茶会を始め、節目の行事に際して、接客等のもてなしの助言を与えている。 また、平成19年度から総合的な学習の時間に導入した「礼法の授業」において「茶道に学ぶ」の講師を担当し、妻千家流の美しい所作はもとより、もてなしの心を生徒に熱心に指導することにより、校訓の一つである「気品」の醸成に大きく貢献している。
41	大分市	(大分市立賀来小学校) 多嶋田 茂夫	○農業体験指導 長年にわたり学校近くの自分の田を学校・児童のために提供し、田植えから稲刈り・脱穀・餅つきに至るまで、年間を通しての農業体験を指導している。 また、地域学習のゲストティーチャーとしても学校教育に貢献している。
42	大分市	(大分市立賀来中学校) 築城 久直	○学校支援活動 賀来校地区自治会長であり、小中一貫教育校開設にあたり、地元の自治会、保護者との協議を重ね、平成18年5月に発足した準備会の会長として開校に向けて尽力した。 開校5周年となる今年も学校評議員として、学校支援に貢献している。
43	大分市	(大分市立舞鶴小学校) 「のびすく教室」	○見守り活動 5年前から8名の方が、夏休みに昼間留守家庭となる子どもたちが一人で過ごす寂しさを解消する目的で、子どもたちを集会所に呼び、一緒に弁当を食べながら子どもたちの話を聞いたり、七夕飾りを一緒に作ったり、宿題を見たりするなど健全育成に貢献している。 また、代表の山下氏は、大津町2丁目自治会長として、また子どもの見守り・トラブル隊長として、毎日地区の子どもの見守り、青少年補導員としても津留地区全体の児童・生徒の指導に尽力している。

No.	市町村	氏名(団体名)	表彰対象の取組とその概要
44	大分市	(大分市立舞鶴小学校) 今津留地区老人会	○学校支援活動及び学校環境整備 舞鶴小学校の周辺歩道の草取りやゴミ拾い、秋の落ち葉拾いなどを行い、環境美化に貢献するとともに、12年間にわたり木かげの学校(体験活動)で、子どもたちに様々な遊びの支援をしている。
45	大分市	(大分市立明治北小学校) 奥田 友代	○学校環境整備 早朝、子どもの登校前に、校門につながる通学路や体育館の外周の環境整備に取り組み、登校時には、毎日自主的に交通指導員とともに交差点であいさつ運動や交通指導員をして、子どもの安全を見守っている。 また、毎年5月、6年生が校門につながる通学路にコスモスの苗植えをする際、そのコスモスを育てて準備したり、除草や水やりをするなど学校の環境整備に貢献している。
46	大分市	(大分市立吉野小学校) 相馬 玖衛	○見守り活動 吉野小学校の交通安全指導員を11年間務め、毎朝校区内の危険箇所を移動しながら見守り活動にあたるなど、子どもたちの安全確保に貢献するとともに、吉野地域に長年伝わる棒術の指導者として、4年生から6年生までを指導している。 また、学校評議員や社会福祉協議会の事務局長も務めており、子どもの健全育成に貢献している。
47	大分市	大分市立吉野小学校 森 みな子	○学校支援活動 連携型小中一貫教育モデル校の公開研究発表会の中心として取り組んでおり、また若手の職員や同僚を積極的にサポートし、学校運営にも建設的な意見を数多く提案するなど、組織の活性化に大きく貢献している。 これまで30代で進路指導研究大会の授業者として、40代からOBS私の作文コンクール審査員として活躍している。
48	大分市	大分三好ヴァイセアドラー	○学校訪問によるスポーツ指導 大分三好ヴァイセアドラーは、自主活動としてチーム創設時から県内の小学校8校や社会福祉施設等の訪問を行い、児童生徒や入所者と積極的にバレーボールや給食などの時間にふれあい交流を行い、スポーツの楽しさや大切さを教えていることで、子どもたちの体力向上とスポーツ振興に貢献している。 また、独自に東日本大震災のチャリティーマッチや募金などの社会貢献活動も積極的に行っている。
49	臼杵市	県立海洋科学高等学校 諏訪 満則	○航海体験指導 演習船乗組員として38年間にわたり勤務し、夏休みの期間中は、県内の中学生を対象に体験航海を実施することにより、船舶の海洋汚染防止に対する意識の向上に効果をあげ、多くの人材育成に寄与した。 また、平成20年からは船長として、毎年警察署・消防署と合同演習を行い、非常時の際の訓練を実施するなど「新大分丸」の安全運航に努めている。
50	臼杵市	(臼杵市立佐志生小学校) 庄司 仙一	○歴史学習指導 総合的な学習の中で歴史学習のゲストティーチャーとして、地域の様々な情報や昔の佐志生の様子などについて資料を使ったり、現地に案内するなど、わかりやすく説明し、子どもたちの歴史学習に貢献している。 また、学校周辺の草取りや植木の選定など、環境ボランティアにも尽力している。
51	臼杵市	(臼杵市立佐志生小学校) 「MOA光輪花クラブ」	○学校環境整備 毎週月曜日に自宅から持ち寄った生花を学校の様々な場所に飾り、入学式・卒業式などの行事には、式場や各教室、廊下などに花を飾るなど環境美化に貢献している。 さらに生花教室ゲストティーチャーとして、子どもたちのクラブ活動で花への接し方や飾り方などの指導を行っている。
52-a	臼杵市	(臼杵市立下ノ江小学校) 木戸 喜久男	○学校行事支援 下ノ江小学校は、平成15年から田んぼを舞台とした田んぼ活動を行っている。田んぼに親しみ「どろんどろんピック」「田植え」「稲刈り」が子どもたちの主な活動であり、その活動を支えるため、長年にわたり田んぼの準備及び維持管理を行っている。 また、その都度、子どもたちに稲作についてもやさしく親切に教えるなど学校行事の支援に寄与している。
52-b	臼杵市	(臼杵市立下ノ江小学校) 佐藤 信哉	○学校行事支援 下ノ江小学校は、平成15年から田んぼを舞台とした田んぼ活動を行っている。佐藤氏は当時のPTA会長として、活動テーマ「下ノ江大好き子、ふるさと再発見プロジェクト」を設定し、この「田んぼ活動」などの企画・運営に中心となって取り組んだ。 PTAという立場ではなくなった今でも、この活動に惜しみない支援をするとともに、学校のゲストティーチャーとしても積極的に協力し、学校行事の支援に寄与している。
53	臼杵市	(臼杵市立海辺小学校) 伊東 幸光	○見守り活動及び学校環境整備 10年の長きにわたって早朝見守り活動に携わり、児童が安心して登校したり、挨拶ができるように声掛けを行い、また不審者対策のために、朝夕のパトロールを定期的に行うなど、児童の安全確保に貢献している。 また、地域の中で交通安全を呼び掛けたり、学校周辺の草刈りや花の苗植えを行うなど環境美化活動にも貢献している。
54	臼杵市	(臼杵市立市浜小学校) 市浜地区青少年健全育成協議会	○青少年健全育成活動及び環境美化活動 市浜地区青少年健全育成協議会では、地域住民や保護者が一体となって、児童・生徒の登下校時の安全確保のためのパトロールを実施し、子どもの健全育成に貢献している。 また、一人一鉢の花を育て、地域の老人宅へ配布したり、地域・保護者・児童が一緒になって門松を作成するなど、地区内の環境美化活動や地域のふれあい活動にも貢献している。
55	臼杵市	(臼杵市立臼杵南小学校) 玉井 重美	○伝統文化の指導 地域の伝統文化(棒術、三輪流神楽)を小中高校生に、和太鼓を小高生に長年にわたり指導しており、地域の子どもの健全育成と、伝統文化の継承、及び郷土愛の育成に貢献している。 また、米つくり等の特色ある学校行事にも、サポーターとして協力している。
56	津久見市	(津久見市立堅徳小学校) 「堅徳小おやじクラブ」	○学校環境整備 平成22年度から、年間4から5回のペースで総勢約30名もの「おやじ」たちが集合して、刈り払い機や軽トラックなどを使って通学路の除草作業などの活動を実施し、学校環境の整備に貢献している。
57	津久見市	(津久見市立津久見小学校) 津久見市「たちばな防犯パトロール隊」	○登下校時の防犯パトロール活動 平成17年5月から各地区の区長や盛人クラブ(敬老)の方が中心となり、総勢40人が「地域の子どもは地域で守る」を合言葉に、毎月第3木曜日、津久見小学校に集まり、子どもたちの下校を見守りながら、さらに自分たちの地区をパトロールすることで、安心安全な地域づくりに貢献している。

No.	市町村	氏名(団体名)	表彰対象の取組とその概要
58	津久見市	(津久見市立千怒小学校) 千怒区長 宮崎 祥一郎	○めだかの保護を通じた環境教育 12年前に津久見市の千怒地区区画整理で、川に生息するめだかの生態系が壊されることを危惧し、当時の千怒小学校がめだか保護に取り組み始め、宮崎氏は5年前から千怒区長として「めだか公園」設立に携わり、平成22年3月に完成した。 また自宅でもめだかを育成しており、その知識を学校教育にも活かし、校内の「めだか池」の環境整備や、めだかの繁殖後の放流などを積極的に行うことにより、児童の環境教育の推進に寄与している。
59	津久見市	(津久見市立保戸島小学校) 西田 菊人・島田 繁夫	○戦争体験語り部活動 1945年7月25日に起きた保戸島小学校の空襲を、小学生として体験した西田氏、島田氏が体験を後生に語り継いでいきたいとの思いで、保戸島小学校の児童をはじめ、島を社会見学で訪れる小学校、社会教育団体及び観光客に対し保戸島空襲の語り部として平和教育の推進に貢献している。
60	津久見市	(津久見市立第一中学校) 関 憲二	○サッカー指導 サッカー一部の外部指導者を16年にわたり行っており、練習や試合などの指導を通じて、多くの生徒のサッカー競技力の向上や、社会性の育成に貢献している。 特に、学校の教育方針を理解し、共に生徒を育てていく指導観を持ち献身的で熱意のある指導は、若手教職員の模範にもなっている。
61	津久見市	津久見市立第一中学校 生徒会	○アルミ缶回収による社会貢献 2年前から毎週金曜日にアルミ缶回収を行っており、今までにアルミ缶回収で得た資金で車いす3台を津久見市社会福祉協議会へ寄贈し、また東日本大震災の時には、いち早く義援金を社会福祉協議会へ届けるなど、社会貢献活動に寄与している。
62	津久見市	財団法人 戸高育英会	○修学支援 戸高育英会では、経済的理由その他により修学が困難な生徒を援助するとともに、青少年の育成に資する活動及び身体障害児の教育施設に対する助成を行うとともに、東日本大震災で被災し、大分県に転入した小・中・高校生を支援するため、総額104万円を各家庭に寄付している。
63	由布市	(由布支援学校) 大分大学体操競技部	○特別支援学校との交流活動 昭和59年から大分大学体操競技部と由布支援学校(庄内養護学校)との交流が始まり、模範演技を見せたり、児童・生徒に実技指導をしたり、給食を一緒に食べるなど大学生が積極的に関わり、児童生徒の体力作りに貢献している。
64	由布市	由布市立庄内中学校生徒会	○ボランティア活動による地域貢献 生徒会役員を中心に、地域の老人ホームや由布支援学校を訪問し交流を行うとともに、校内、学校周辺、駅周辺の清掃やアルミ缶回収で車いすを購入し、福祉施設へ贈るなど、生徒全員参加でボランティア活動を行うことで、地域に貢献している。 これまでのアルミ缶回収による収益で10台の車いすを寄贈することができ、また収益の一部を東日本大震災の義援金として送った。
65	由布市	(由布市立西庄内小学校) 橋爪老人クラブ「むつみ会」	○農業体験指導 毎年実施しているふれあいPTA活動(親子体験や地域交流)や昔遊び体験の講師として指導するとともに、幼稚園が行ったサマイモ栽培や稲作体験では、畑や田んぼの提供、田おこしなどの準備をし、お年寄りに手伝ってもらって、田植えや苗植えを実施するなど、高齢者と子どもたちとの交流に貢献している。
66	由布市	西庄内小学校算数ステップ タイムサポートボランティア	○学習指導 算数の基礎・基本の定着を図る「ステップタイム」で、添削や解答に困っている子どもを指導するとともに、夏季休業中に実施する「ステップアップ講座」のサポーターとしても取り組んでおり、子どもの学力向上に貢献している。
67	佐伯市	(佐伯市立佐伯小学校) 図書館ボランティア	○読み聞かせ活動 佐伯小学校において、毎週木曜日の朝各クラスの絵本の読み聞かせを行うとともに、年に1度「おはなし会」を開催し、パフォーマンスを取り入れた絵本の読み聞かせを行うなど、本に親しみやすい環境づくりに貢献している。 毎週火曜・金曜日は、図書室において、本の分類・表示・修理等ラミネートフィルムを貼り、廃棄本一覧表の作成・処理や、図書室壁面の掲示物作成など、図書室の環境改善にも貢献している。
68	佐伯市	(佐伯市立渡町台小学校) 「ひまわり文庫」	○読み聞かせ活動 渡町台小学校、佐伯東小学校、佐伯小学校、鶴岡小学校において、朝読書の時間、各クラスの児童に読み聞かせを行うとともに、渡町台小学校において、週2日図書室の整備や貸出業務などを支援している。 小学校だけでなく、児童館や市立図書館においても読み聞かせを行い、小学生や乳幼児親子に対し、絵本の紹介や子育てについても相談に応じるなど、子どもの読書活動の推進に貢献している。
69	佐伯市	(佐伯市立鶴岡小学校) 「かあちゃんの会」	○読み聞かせ活動 鶴岡小学校PTAの役員(母親)を中心に平成22年から図書室ボランティアとして、図書の整理等を行ったり、朝読書の時間や昼休みに読み聞かせを行ったり、学習サポーターとして、漢字の書き取りや計算問題のマル付けを行うなど、学校の教育活動を側面から支援することで、子どもたちの健全育成に貢献している。
70	佐伯市	(佐伯市立上堅田小学校) 森 善市	○書写指導 平成16年から、上堅田小学校の書写指導ボランティア講師として、全学年に入って担任とともに指導しており、平成22年度は大分県書写指導展において学校賞を獲得した。 また、書写指導に留まらず、校内の掲示物の作成や卒業証書の氏名記入にも携わっており、児童の書写技術の向上だけでなく、学校行事の支援にも貢献している。
71	佐伯市	佐伯市立大入島小学校 「鳥っ子」	○伝統文化の継承 「地域に開かれた学校・地域とつながる学校」を目指し、平成15年から地域行事のオープニングアトラクションとして、「竜神太鼓」を全校児童で演奏している。 また、敬老の日には児童が作った色紙を、クリスマスには児童が心をこめて育てた花を高齢者宅1軒1軒届けており、高齢者と学校を結び懸け橋となっており、今年で9年目を迎えている。
72	佐伯市	(佐伯市立八幡小学校) 「ダンボの会」	○読み聞かせ活動 八幡小学校の図書室ボランティアとして、毎週火曜日の朝読書の時間に読み聞かせや読書通信「よみむめ通信」の発行、児童の調べ学習の手伝いなどで本の紹介するとともに、図書室の壁面飾りや本の修理、本棚の整理など環境整備も行い、児童の読書活動の推進に寄与している。

No.	市町村	氏名(団体名)	表彰対象の取組とその概要
73	佐伯市	(佐伯市立西上浦小学校) 池田 志成	○学校行事支援及び農業体験指導 学校評議員制度が始まってから22年度まで、西上浦小の学校評議員として学校行事に参加し児童との交流を深めるとともに、本人所有の畑を貸し、児童に妻やサツマイモなど農作物の栽培の指導をするなど、体験活動を通して命の大切さと食に対する感謝の気持ちを教えることにより、児童の健全育成に貢献している。
74	佐伯市	(佐伯市立下堅田小学校) 「かっぱ文庫」内田 敦子	○読み聞かせ活動 「かっぱ文庫」を昭和60年に校区のボランティア活動の一環として立ち上げて以来、22年間下堅田小学校で読み聞かせ活動を行うとともに、近年は市内の読み聞かせグループと協力して、国語の時間を使った出前読み聞かせ授業にも取り組み、児童の読書活動の推進に貢献している。
75	佐伯市	(佐伯市立木立小学校) 木立地区青少年健全育成協議会	○青少年健全育成 木立地区青少年健全育成協議会は、希薄になりつつある地域の連帯や家族のきずなを強め、夢や希望を持って互いに支え合う安全安心に暮らせる木立地区にしようと平成16年に設立され、早朝のあいさつ・声かけ運動と幟旗の作成や、木立小学校と共催で地区住民全員を対象とした子育て講演会などを実施し、子どもの健全育成に寄与している。
76	佐伯市	(佐伯市立東雲小学校) 手づくり人形劇団「つくしんぼ」	○人形劇公演 子どもたちに手作りのぬくもり、優しさを伝え、感性豊かな子どもに育ってほしいという願いのもと、30年前から現在まで学校における人形劇の公演活動を継続している。人形作りから演出まで全ての会員が手掛け、上浦の文化の一つとして地域活動の推進に貢献している。
77	佐伯市	(佐伯市立明治小学校) 「やよい読み語りたい」	○読み聞かせ活動 幼稚園から小学校6年生までの7学級において、7年前から毎月2回火曜日の朝、7名がボランティアで読み聞かせを実施するとともに、学年に応じた本を選んだり、季節に応じた話や興味・関心を高める内容の本を準備することで、大好きな子どもたちを育てることに貢献している。
78	佐伯市	(佐伯市立上野小学校) 染矢 弘	○見守り活動 平成18年度から県道弥生三重線の弥生振興局付近の横断歩道に毎朝たち、子どもたちの安全を見守り続けるとともに、保護者と協力し、車の通行状況を把握しながら、子どもたちを横断させる工夫を行い、子どもの安全確保に貢献している。
79	佐伯市	(佐伯市立立目緑豊小学校) 小野 新	○農業体験指導及び見守り活動 10年以上前から学校田の水の管理を続け、昨年度からは総合的な学習の時間に、5年生に田植え、稲刈り、脱穀等の指導を行うとともに、3年生には地域の特産物である椎茸のコマ打ち体験に協力するなど、児童の体験活動に寄与している。 加えて、登校時の児童の安全確保のために、横断歩道での安全指導にも取り組んでいる。
80	佐伯市	(佐伯市立直川小学校) 「ヤマモモの会」	○読み聞かせ活動 4年前から年間を通して小学校と幼稚園に読み聞かせ活動を行うとともに、図書室の支援ボランティアとして、本の修理や整理等の活動も行っており、学校における児童の読書活動の推進に貢献している。
81	佐伯市	(佐伯市立松浦小学校) 塩月 和子	○学校行事支援 平成20年度から、佐伯市鶴見地区の地域教育コーディネーターとして、地域人材を活用した特色ある学校づくりに貢献し、小学生への読み聞かせ活動に週2回参加するなど、子どもたちの健全育成に貢献している。
82	佐伯市	佐伯市立上入津小学校読書ボランティア	○読み聞かせ活動 児童の朝読書の時間において、読み聞かせボランティア活動を実施するとともに、図書室の環境整備や書籍の装填、修復作業、新規購入図書の台帳登録、ラベル貼りなども行うなど、児童の読書活動の推進に貢献している。
83	佐伯市	佐伯市立色宮小学校図書館ボランティア 佐脇 祥子	○読み聞かせ活動 毎月第1、第2木曜日に行われる朝の読み聞かせ活動のほか、年に2回程度、ブックトークやストーリーテリングの会も行うとともに、月に1回図書の修理など学校図書館の整備なども行い、児童の読書活動の推進に貢献している。
84	佐伯市	(佐伯市立楠本小学校) 楠小読み聞かせグループ	○読み聞かせ活動 毎週水曜日の始業前の読み聞かせやブックトークで児童の実態や季節に応じた読み物を選定し、児童にわかりやすく朗読するとともに、読み聞かせ終了後は、壁面の掲示や本の陳列整理など、子どもたちが本を読みたくするような環境作りを行い、児童の読書活動の推進に貢献している。
85	佐伯市	(佐伯市立西浦小学校) 西野浦老人クラブ	○農業体験指導 10年以上にわたって、毎年全校で取り組む芋作りに西浦地区の4つの老人会の会長を中心としたメンバーが、畑の土作りから芋植えや収穫などの手伝いや指導をし、児童の体験活動に貢献している。
86	佐伯市	(佐伯市立名護屋小学校) 木村 義友	○見守り活動 25年間にわたって朝の交通指導をしており、児童には積極的に声かけをするなど交通安全のみならず生徒指導の面でも貢献している。
87	佐伯市	佐伯市立鶴谷中学校吹奏楽部	○地域イベント支援 校内行事での演奏をはじめとして、地域のイベント等に多数参加し、吹奏楽の演奏を披露しており、地域文化の向上と地域の活性化、学校と地域との連携に大きく貢献している。
88	佐伯市	佐伯市立佐伯城南中学校吹奏楽部	○地域イベント支援及びボランティア活動による地域貢献 佐伯市春祭りや鶴岡商工祭りなどに参加し、ステージ演奏を行うとともに、佐伯市内の福祉施設において、慰問演奏も行っており、地域を盛り上げに貢献している。
89	佐伯市	佐伯市立佐伯南中学校生徒会	○ボランティア活動による地域貢献 15年間にわたり佐伯支援学校の運動会や風の子祭りへ生徒が参加し、交流を深めるとともに、地域の福祉施設において、施設内の清掃や交流活動などのボランティアを実施している。 今年度は東日本大震災への緊急募金を実施するなど社会に貢献している。
90	佐伯市	(佐伯市立昭和中学校) 植木 弘佑	○柔道指導及び見守り活動 約40年におよぶ長い間、弥生柔道クラブの育成発展に貢献するとともに、見守り活動員として、生徒の登校時の安全を見守り、事故防止などへの声かけを行うことで、児童の健全育成・交通安全に貢献している。
91	佐伯市	(佐伯市立本匠中学校) 佐伯市本匠米華大学	○ボランティア活動による地域貢献 地区の茶摘みや除草作業など、本匠中学校との交流を10年近く継続しており、これまでの体験的な交流を通して、生徒と高齢者との間で様々な会話やふれあいが生まれ、生徒の高齢者福祉に対する関心を高めることに貢献するとともに、茶摘みなどの交流を通して地場産業を学ぶ機会を作っている。

No.	市町村	氏名(団体名)	表彰対象の取組とその概要
92	佐伯市	(佐伯市立米水津中学校) 杉谷 長男	○農業体験指導 米水津中学校の学習サポーターとして、平成21年からみかん農園の管理や、総合的な学習の時間の指導など支援するとともに、生徒の実習にあたっては、みかんの栽培から収穫までの労働体験を通して、勤労の尊さや生産する喜びを生徒に教えることで、生徒の健全育成に貢献している。
93	竹田市	県立竹田高等学校	○地域イベント支援 生徒会を中心に、「岡城桜まつり」の大名行列や「夏越祭り」といった行事に毎年参加するとともに、竹田産の竹灯籠に火を灯し町中を飾る「竹楽」では、学校付近の地域の飾り付けにも取組み、地域の伝統行事の盛り上げに貢献している。
94	竹田市	(竹田市立菅生小学校) 禰疑野神楽保存会	○伝統文化の指導 菅生小学校文化財愛護少年団の活動の一つである「子ども神楽」の指導に昭和56年の文化財愛護少年団の発足以来30年にわたって携わり、地域における伝統文化の継承に貢献している。
95	竹田市	竹田市立菅生小学校 菅生文化財愛護少年団	○伝統文化の継承 昭和56年8月から地域に残る貴重な民俗文化である禰疑野神楽の伝承活動を行っており、生徒全員が活動に参加することにより、地域との繋がりの強化に寄与している。
96	豊後大野市	(豊後大野市立千歳中学校) 手話クラブ「ちとせ」	○手話指導 年間を通して30時間、中学生への手話指導を10年以上続けており、聴覚障害者との交流を深めるだけでなく地域の子どもたちに手話を通じた人とのつながり、生きる意義、命の尊さや、人として生きる喜びを教えるとともに、機微の十分な伝授と伝達をしており、聴覚障害者とのコミュニケーションの向上に貢献している。
97	日田市	県立日田林工高等学校紙芝居ボランティアグループ	○紙芝居公演 日田林工の教育方針である「保護者や同窓会・地域住民と連携し地域社会に信頼される開かれた学校づくり」に沿って、日田の歴史をテーマとした紙芝居を作成し、紙芝居のおもしろさや、日田の歴史を広く知ってもらうために、近隣の小学校、地域の公民館等で公演を行うことで、地域の文化活動に貢献している。
98	日田市	県立日田三隈高等学校 生徒会	○ボランティア活動による地域貢献 年に数回の支援学校との交流会や、体育大会・マラソン大会などの行事の企画や運営の補助を行うとともに、毎月第2週目にあいさつ運動を行い、学校スローガンである「笑顔・挨拶・身嗜み」を呼びかけ、学校の活性化に寄与している。 今年は東日本大震災の発生を受け、支援物資の仕分け作業や募金活動、校内節電エコ活動など、被災者を支援する取組を行っている。
99	日田市	日田市立大野小学校 大野文化財愛護少年団	○伝統文化の継承 平成4年に結成されて以来、地域に残る貴重な県指定無形民俗文化財「大野楽」の伝承活動に取り組むとともに、児童全員が参加し、大野老松天満社の清掃や地域に残る原生林の調査、大野和太鼓の稽古などをすることで、歴史文化の学習と環境美化に貢献している。
100	日田市	日田市立三芳小学校 梶原 善人	○道徳指導 日田市内の小学校の道徳教育における中核的な役割を担い、学校教育全体を通じて、体験活動との関連を図りつつ児童の発達段階を考慮した実践に取り組むなど市全体の道徳教育の振興に寄与している。 また、小学校における体育・健康に関する指導において、4年間にわたり、食育の推進、歯と口の健康の推進、体力の向上に取り組む、基本的な生活習慣の改善等に成果を上げた。
101	日田市	日田市立三芳小学校 阿辺山 初美	○新任教師育成指導 平成22年度は、初任者研修担当として、4名の初任教師に対して詳細な授業観察や個性把握に基づく指導に取り組むことで、個々の教育力の向上に寄与している。 また、教務主任として学力向上に対する具体策の提案や、指導体制の見直しを図り、学校指導体制の充実にも貢献している。
102	日田市	(日田市立三芳小学校) 石松 康則	○見守り活動 11年間毎日、児童の登校時における交通安全指導を行うとともに、子どもの登校の様子や日ごろの地域での生活態度等、学校と情報交換するなど、健全育成に大きな役割を果たしている。 また、交通安全指導だけでなく、地域の文化財の清掃活動や自然を守る活動にも積極的に取り組み、環境美化にも貢献している。
103	日田市	日田市立中津江小学校 研究同人	○言語活動指導 中津江小学校の全教職員が、生徒一人ひとりの言語活動能力の向上を目指し、通常の授業とは別に指導している。 「発表集会」と「ことば集会」の2種類があり、「発表集会」では、相手に伝わりやすい話し方や声の大きさなどを指導したり、また、「ことば集会」では、図書館教育として音読や読書を推進することで、児童の表現する力や聞く力、読む力の向上に寄与している。
104	日田市	(県立日田支援学校) レストラン「かじか」	○学校食育指導 日田養護学校(当時)には高等部がなく、中学部を卒業と同時に社会へと巣立っていく子どもたちに対して、毎年3月の卒業式当日、食事の提供に併せてテーブルマナーを指導することで、自立への支援をしており、昭和53年度の開始以来、平成22年度までで33回を教える。
105	玖珠町	(玖珠町立塚脇小学校、 玖珠中学校) 森 萬治	○学校環境整備 毎朝塚脇小学校及び玖珠中学校の生徒の登校前に、校庭、花壇及び通学路等の除草や落ち葉の清掃を長年にわたり自主的に行っており、森氏の美化・勤労活動の姿が、毎日登校時に見ている子どもたちに良い模範となり、学校の環境整備とともに子どもたちの健全育成にも寄与している。
106	玖珠町	(玖珠町立小田小学校、 玖珠中学校) 山本 博美	○図書館教育及び読書環境整備 平成3年度から22年度にわたり、図書館司書として、図書館教育と施設充実のために尽力してきた。 小田小学校と玖珠中学校の図書委員会の活動を指導するとともに、単に蔵書の整理や新刊書の購入だけでなく、読書センター、学習情報センター、教職員へのサポート、子どもの居場所や地域の文化施設としての機能を持った図書館づくりに取り組むことにより、子どもの読書活動に貢献している。
107	玖珠町	県立玖珠農業高等学校生 物生産科	○レンゲツツジ保存活動 玖珠町清田川地区に群生する玖珠町花のレンゲツツジの実態調査を町教育委員会とともに実施し、約300株の大きさや日照状況などのデータを収集して、保存活動を積極的に支援することで地域に貢献している。
108	九重町	(九重町) 野上小学校読み聞かせボ ランティア	○読み聞かせ活動 10年前から毎週木曜日の朝、保護者8名と地域の方7名の計15名が当番制で読み聞かせを実施しており、昨年度からはボランティア有志が手作りのブラックシアターや人形劇を読み聞かせの時間に実施し、児童の読書教育の実践に寄与している。
以上18市町村 108組 110団体			